

商品名 ニフェジピンCR錠20mg「ZE」 医薬品基本情報

薬効	2171 冠血管拡張剤	一般名	ニフェジピン20mg徐放CR錠
英名	Nifedipine CR ZE	剤型	徐放錠
薬価	6.90	規格	20mg 1錠
メーカー	全星薬品	毒劇区分	(劇)

ニフェジピンCR錠20mg「ZE」の効能・効果

腎実質性高血圧症、高血圧症、腎血管性高血圧症、狭心症、異型狭心症

ニフェジピンCR錠20mg「ZE」の使用制限等

- | | | |
|--|-------|--------|
| 1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、心原性ショック | 記載場所 | 使用上の注意 |
| | 注意レベル | 禁止 |
| 2. 僧帽弁狭窄、大動脈弁狭窄、肺高血圧、過度に血圧の低い、血液透析療法中の循環血液量減少を伴う高血圧、高度左室収縮機能障害、うっ血性心不全、重篤な腎機能障害、重篤な肝機能障害 | 記載場所 | 使用上の注意 |
| | 注意レベル | 注意 |

ニフェジピンCR錠20mg「ZE」の副作用等

- | | | |
|---|------|---------|
| 1. 紅皮症、はく脱性皮膚炎、無顆粒球症、血小板減少、AST上昇、ALT上昇、 γ -GTP上昇、肝機能障害、黄疸、血圧低下、一過性意識障害 | 記載場所 | 重大な副作用 |
| | 頻度 | 頻度不明 |
| 2. 黄疸、胸部痛、発汗、悪寒、眠気、脱力感、筋痙攣、四肢しびれ感、上腹部痛、食欲不振、鼓腸、過敏症、光線過敏症、紫斑、血管浮腫、血小板減少、呼吸困難、咳嗽、鼻出血、鼻閉、女性化乳房、眼痛、筋肉痛、関節腫脹、勃起不全 | 記載場所 | その他の副作用 |
| | 頻度 | 頻度不明 |
| 3. AST上昇、ALT上昇、 γ -GTP上昇、Al-P上昇、LDH上昇、BUN上昇、クレアチニン上昇、顔面潮紅、熱感、潮紅、動悸、浮腫、下肢浮腫、顔面浮腫、頻脈、頻尿、頭痛、めまい、倦怠感、不眠、異常感覚、悪心、嘔吐、便秘、下痢、腹部不快感、胸やけ、発疹、そう痒、歯肉肥厚、代謝異常、高血糖、貧血 | 記載場所 | その他の副作用 |
| | 頻度 | 5%未満 |
| 4. のぼせ、血圧低下、起立性低血圧、振戦、口渇、白血球減少、視力異常、霧視、関節痛 | 記載場所 | その他の副作用 |
| | 頻度 | 0.1%未満 |

5. 症状が悪化、過度の血圧低下、ショック症状、一過性意識障害、脳梗塞、催奇形性、胎仔毒性、胎児胎盤循環低下、頭痛、めまい、総コレステロール上昇、AST上昇、ALT上昇、LDH上昇、症状が遷延、顔面潮紅

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

ニフェジピンCR錠20mg「ZE」の相互作用

1. 薬剤名等：降圧剤

発現事象 相互に血圧低下作用を増強、過度の血圧低下

投与条件 -

理由・原因 薬理学的な相加・相乗作用

指示 注意

2. 薬剤名等：β遮断剤

発現事象 相互に作用を増強、心不全、過度の血圧低下

投与条件 -

理由・原因 薬理学的な相加・相乗作用

指示 注意

3. 薬剤名等：ジゴキシン

発現事象 血中濃度が上昇、中毒症状<悪心・嘔吐・頭痛・視覚異常・不整脈等>

投与条件 -

理由・原因 ジゴキシンの腎及び腎外クリアランスが減少

指示 注意

4. 薬剤名等：シメチジン

発現事象 本剤の血中濃度が上昇し作用が増強、頻脈、過度の血圧低下

投与条件 -

理由・原因 シメチジンが肝血流量を低下させ、本剤の肝ミクロソームでの酵素代謝を抑制、胃酸を低下させ、本剤の吸収を増加

指示 注意

5. 薬剤名等：ジルチアゼム

発現事象 本剤の血中濃度が上昇し作用が増強、過度の血圧低下

投与条件 -

理由・原因 ジルチアゼムが本剤の肝代謝（チトクロームP-450酵素系）反応を抑制し、クリアランスを低下

指示 注意

6. 薬剤名等：トリアゾール系抗真菌剤

発現事象 本剤の血中濃度が上昇し作用が増強、浮腫、過度の血圧低下

投与条件 -

理由・原因 トリアゾール系抗真菌剤が本剤の肝代謝（チトクロームP-450酵素系）反応を抑制し、クリアランスを低下

指示 注意

7. 薬剤名等：リファンピシン

発現事象 本剤の有効血中濃度が得られず作用が減弱、血圧上昇、狭心症発作の悪化

投与条件 -

理由・原因 リファンピシン、フェニトイン、カルバマゼピンにより誘導された肝薬物代謝酵素（チトクロームP-450）が本剤の代謝を促進し、クリアランスを上昇

指示 注意

8. 薬剤名等：フェニトイン

発現事象	本剤の有効血中濃度が得られず作用が減弱、血圧上昇、狭心症発作の悪化	投与条件	-
理由・原因	リファンピシン、フェニトイン、カルバマゼピンにより誘導された肝薬物代謝酵素（チトクロームP-450）が本剤の代謝を促進し、クリアランスを上昇	指示	注意

9. 薬剤名等：カルバマゼピン

発現事象	本剤の有効血中濃度が得られず作用が減弱、血圧上昇、狭心症発作の悪化	投与条件	-
理由・原因	リファンピシン、フェニトイン、カルバマゼピンにより誘導された肝薬物代謝酵素（チトクロームP-450）が本剤の代謝を促進し、クリアランスを上昇	指示	注意

10. 薬剤名等：タクロリムス

発現事象	血中濃度が上昇、腎機能障害	投与条件	-
理由・原因	本剤がタクロリムスの肝代謝（チトクロームP-450酵素系）反応を抑制し、クリアランスを低下	指示	注意

11. 薬剤名等：シクロスポリン

発現事象	歯肉肥厚	投与条件	-
理由・原因	両剤の相加的な作用	指示	注意

12. 薬剤名等：HIVプロテアーゼ阻害剤

発現事象	本剤のAUCが上昇、過度の血圧低下	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の肝代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、競合的に拮抗し、本剤の代謝が阻害	指示	注意

13. 薬剤名等：キヌプリスチン・ダルホプリスチン

発現事象	本剤の血中濃度が上昇し作用が増強、過度の血圧低下	投与条件	-
理由・原因	キヌプリスチン・ダルホプリスチンが、CYP3A4を阻害し、本剤のクリアランスを低下	指示	注意

14. 薬剤名等：硫酸マグネシウム水和物

発現事象	神経筋伝達遮断の増強、過度の血圧低下	投与条件	-
理由・原因	降圧作用や神経筋伝達遮断作用が増強	指示	注意

15. 薬剤名等：グレープフルーツジュース

発現事象 本剤の血中濃度が上昇し作用が増強、過度の血圧低下

投与条件 -

理由・原因 グレープフルーツジュースに含まれる成分が、CYP3A4を阻害し、本剤のクリアランスを低下

指示 注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.